

3施設を視察/アリーナとスタジアム にぎわいの拠点づくり調査特別委員会（11月）

それぞれの施設の設置根拠や経過に納得をしました。

*三河安城交流拠点・アリーナ（愛知県安城市）

新幹線の三河安城駅から徒歩3分。民間によるアリーナ建設が進行中で、「シーホース三河」と「クインシーズ刈谷」のホームアリーナです。民間が建設して、安城市に寄贈。安城市は指定管理料ゼロで民間に指定管理に出し、将来の大規模改修も民間持ちです。2028年開始予定。

*愛知国際アリーナ（IGアリーナ）（名古屋市）

地下鉄名城公園駅から数分の場に、2025年7月に愛知県がオープン。「名古屋ダイヤモンドドルフィンズ」のホームアリーナです。大相撲名古屋場所が行われてきた愛知県体育館の老朽化に伴い、伝統や歴史を引き継ぎ、国際大会も開催できる施設にと増床新築移転されました。



*サンガスタジアム by KYOCERA（京都府亀岡市）

JR 亀岡駅から徒歩すぐ。2020年1月から京都府が運営する「京都サンガF.C.」のホームスタジアムです。様々な形で検討をされ、2011年に府内自治体に設置を公募。スタジアムを核とする地域振興への工夫を感じました



終活支援ツール/『岡山市エンディングノート』

「もしもの時」に備えて、自分の大切な情報や希望を家族や支援者に伝えるために記録しておくものです。岡山市が作成し、12月から配布が始まりました。岡山市HPからダウンロードもできます。→ <https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000076073.html>



岡山市HPより

編集後記 ★ ベトナム料理の大好きな店ができました。そこで、久しぶりにバナナの花のサラダを食べて、大感動。美味しいです。バナナハートと呼ばれる大きな蕾を使います。



のぞみ日誌から

女性狩猟者交流会（10.18）

岡山県主催。講師は、鳥取県で活動をするハンターの山本あきこさんでした。一人でイノシシやシカをとり、お肉に捌き、毛皮まで作る。女性ゆえの工夫・配慮について教えていただきました。



「六甲ウィメンズハウス」視察（11.6）

2024年6月にスタート。様々な困難を抱えた女性とその子どもたちが、孤立をせずに安心して暮らし、自立をしていくように支えていく住



まいです。「DV防止サポートシステムをつなぐ会」の皆さんと伺いました。「ここに住みたい」と思える住まいの実現です。→ <https://rwh.jp>

津島学区「ふれあい防災まつり」（11.15） 伊島学区「防災わくわくフェスタ」（11.16）

京山学区では、地域の皆さんとともに防災について体験型で学ぶイベントが行われ参加をしました。私の初体験は、津島での給水車による給水体験、伊島での高齢者疑似体験（写真）です。寄り添うことの大切さを感じました。



映画『女性の休日』&アフタートーク会（12.20）

1975年10月24日、アイスランド全女性の90%が仕事や家事を一斉に休んだ、前代未聞のムーブメント「女性の休日」。国は機能不全となり、女性がいないと社会がまわらないことを証明した。その後、アイスランドは最もジェンダー平等が進んだ国となった。森下詩子さん（配給会社 kinologue、写真左）を囲んでのアフタートークも元気のでる時間になりました。



京山中学校陸上部女子、全国中学校駅伝の3連覇を大森雅夫市長に報告（12.23）

「この仲間がいたから乗り越えることができた」3連覇はスゴイ、おめでとうございます。大森市長への優勝報告に私も臨席させていただきました。未来への希望をいただきました。

岡山市議会議員

会派：みらいえ

No.75

2025年11月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2026年1月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
e-mail:info@midori-okayama.org https://blog.goo.ne.jp/niji_oni



平和を足元から築きたい 趣旨採択：ジェノサイド条約の批准を求める陳情

絶対に戦争をしないこと

2026年1月は、「えっ」と耳を疑うことが相次ぎました。*トランプ大統領によるアメリカのベネズエラ軍事侵攻、*高市自民党政権による解散・総選挙、*立憲民主党と公明党による新党結成。この通信が届く頃には、日本の政治の行方が決まっているでしょうが、平和と民主主義を足元から築きたいと心を新たに幕開けでした。

ガザ地区やウクライナで多くの生命が奪われるなか、岡山市議会11月議会では、すでに153カ国が批准する「ジェノサイド条約」の批准を国に求める陳情が自民党議員以外の賛成多数で趣旨採択され、岡山市議会としての意思を示すことができました（注：欄外下）。

また、戦後80年を記念して2025年11月に、岡山市が「岡山中央郵便局」前の交差点付近に、「岡山空襲爆撃中心点説明版」を設置しました。ご覧くださいね。

故菅原文太さんの言葉「政治の役割は、国民を飢えさせないこと、絶対に戦争をしないこと」を噛みしめて、一年を過ごします。

新アリーナ整備がとうとう事業化

11月議会の焦点は、大森雅夫市長が提出した、新アリーナ整備事業化の予算でした。予定地の測量・地質調査や周辺道路の改修等

です（中面参照）。反対は9/46人。賛成多数で可決されました（私は反対）。直前に行われた市長選では、アリーナ整備の白紙撤回を訴えた候補者3名の合計得票数が、56.8%。マスコミによる市民への調査結果でも、反対が過半数を占めます。多くの市民が納得をしていません。少なくとも市民の意向を聞くべきです。2032年度中の完成をめざしています。まだ建設されたわけではありません。できうことをしていきます。



写真上：「第14回グローバルRCE（持続可能な開発のための教育に関する地域の拠点）会議」でマレーシアの若者と。RCE20周年、更に飛躍を（10.21）
写真下：「岡山空襲爆撃中心点説明版」。

岡山市議会11月議会の焦点



11月議会 みらいえ代表質問から

[質問項目]

1. 岡山市長選挙を振り返って
2. 岡山市第七次総合計画
3. 新アリーナ整備
4. 性的マイノリティ
5. 岡山城。内下馬門・太鼓櫓の復元整備と、NHK跡地、西の丸整備など
6. 市内に点在する歴史的遺産、文化資源
7. 水道利用の市民負担
8. 公園の人工芝化
9. 岡山市立岡山後楽館中学夜間学級

11月議会では、岡山市が新アリーナ整備の事業化に舵を切り、今議会の焦点となりました。住民投票で建設計画の是非を問う陳情が出されましたが、補正予算に反対した議員9人のみの賛成で少数否決をされました（私はもちろん賛成）。

私は会派「みらいえ」の代表質問を行いました。

物価高騰対策として国予算をもとに、1月議会補正予算も含めて、全市民に一人あたり5,000円（住民税非課税世帯には7,000円）が支給されます。また、みらいえ代表質問でも取り上げましたが、この4月から値上げ予定だった水道料金にも国予算が当てられ、市民的には値上げが1年間延期されます。

他の施策にも当てられますが、国も市も一過性ではなく、持続的な対応が求められます。



イメージ図 岡山市 HP より

新アリーナ整備／ここが問題

新アリーナ関連予算は2億680万円。これは、整備費用としてあげられている280億円とは別です。

* 寄付金集め。新アリーナ整備を要望した団体にも、集めた額の1割が支払われることに違和感

岡山市は50億円を目標に寄付金を集めます。寄付金集めには委託事業者を募り、集めた額の1割を手数料として支払う予算も出されました。その事業者にアリーナ整備を要望した団体も含めるとのこと。業務委託は第三者に行うべきです。

* 市民には多くの反対意見があり、住民投票や意向調査で、市民の意向を直接問うべき

市長は二元代表制（首長と議会議員をともに市民が選ぶ制度）のもと議会と議論をしていくので、住民投票等は行わないとのこと。議会との議論は前提ですが、1面に記したように市民には多くの反対意見があります。議会を補完する形で、直接、市民の意向を問うべきではないでしょうか。

* そもそも、進め方が市民不在

基本計画策定まで、有識者の検討会などを一度もたず（ハレノワでは3種類の検討会等）、市民への意見聴取は今もって行われていません。事業化決定後にていねいに説明をされると言われても本末転倒。市民の皆さんは納得できないと思います。

* 将来的にも財政不安が拭えない

営利施設の側面が大きい事業に、多額の公費で新設する必要があるでしょうか。その上、民間に自由度の高い管理運営手法で行う予定のため、将来の財政等に関わる説明や数字が出てきません。これからの精査、その都度議会に諮るとのことです。それでは次世代に責任をもつ判断ができません。

議員提案「学校給食費の公平性の確保を求める意見書」を全会一致で採択

公立小学校の給食費無償化にあたり、食物アレルギーや宗教上の理由等で弁当を持参している児童生徒、私立学校に在籍する児童生徒、不登校や多様な学びの場に通う児童生徒等にも、公平性を確保すること。給食の質の低下や食育の取組みが後退しないよう十分な予算措置を講じること。などを強く要望しています。

公園の人工芝化／検討にストップを

岡山市は「公園の人工芝化」について、市内の公園を対象に、町内会長等に意向調査を行いました。2026年度にモデル試行を検討しています。

* 人工芝は海洋マイクロプラスチックの最大原因

海洋マイクロプラスチックは、鳥や魚など生態系に甚大な影響を与え、人間の赤ちゃんからも検出されるという大きな環境汚染になっています。

人工芝化は、市民に協力を求めて海洋プラスチック問題にとりくむ岡山市の動きに逆行します。

* 実態調査では、側溝での補足はわずか5%

岡山市は環境省のガイドラインに沿った流出防止対策を行って検討を進めたいとしていますが、東京・多摩市などの調査では、5%の補足しか行えず、流出対策には大きな限界があります。



多摩市HP「テニスコート砂入り人工芝におけるマイクロプラスチック流出抑制対策ガイドライン」(2024.3)より

* 市民団体調査で、PFASも検出される

国内販売33種類の新品すべてから何らかのPFASが検出され、市民団体は環境省に規制を申し入れています。

* *

他議員の質問で、市長は「再度検討をしたい」との考えを示しました。何としても中止にしたいです。

岡山市 HP より→



岡山後楽館中学夜間学級

昨春に開設。年齢も背景も多様な生徒というはじめてのことに直面し、この間、よりよい夜間中学へと検討・改善をしてこられました。来年度にむけて1月中旬に就学通知、3月に入学説明会が行われます。

* 養護教諭は安心の要

高齢の生徒も多く、それぞれに健康状態が異なります。段差のない体重計や精度の高い血圧計など、幅広い年齢層に対応する器材が揃えられています。また、夜間中学の生徒を想定した応急手当研修を実施しているとのこと。

県内には1校しかありません。一般的な研修に加え、夜間学級に即した養護教諭や教員への研修に、より努めてほしいです。

* 生徒会。学年が複数年になる来年度以降検討

学校生活の充実と向上にむけ、学年をこえて生徒同士が協力してとりくむことは大変重要であると考えているとのこと。今も、校外学習にむけて実行委員会を募り、自分たちで活動のルールをつくる活動がはじまっているそうです。

* * *

他議員の質問で、市長が、不登校生徒の受け入れ（既存の中学に在籍をしながら夜間中学へ通級する。文科省は認めています）についても、何ができるのかを教育委員会と議論をしていきたいと。前向きな答弁があり、嬉しかったです。

性的マイノリティの方も里親に

第5回岡山レインボーフェスタ2025前夜祭(11月)で行われた、同性カップルの里親当事者のトークは、自然で分かりやすいものでした。国の要件を満たせば、性的マイノリティの方も里親になることができます（シングルの方もなれますよ）。里親の担当部局は人権担当部局も含め、周知に努めていきたいとの答弁でした。

←「第5回レインボーフェスタ2025」も学びと楽しさいっぱいでした。



合併4地区（旧御津、灘崎、建部、瀬戸町）に設置している支所存続

市は行政効率化の観点から、支所を窓口業務中心の「地域センター」にする方針を出していましたが、防災拠点等の役割を踏まえて存続させることを、市長が答弁しました（他会派の質問）。よかったです。